# 南大泉地域の改善計画(案)について

#### 1.地域概況と検討経緯

#### 1.1 地域の概況

南大泉地域は、現在練馬区内に存在する公共交通空白地域の中で、最も面積の広い地域であり、 平成 20 年度に行われたコミュニティバスの導入可能性に関する検討において、小型のバスでの 運行が可能、また必要であるとされた地域である。

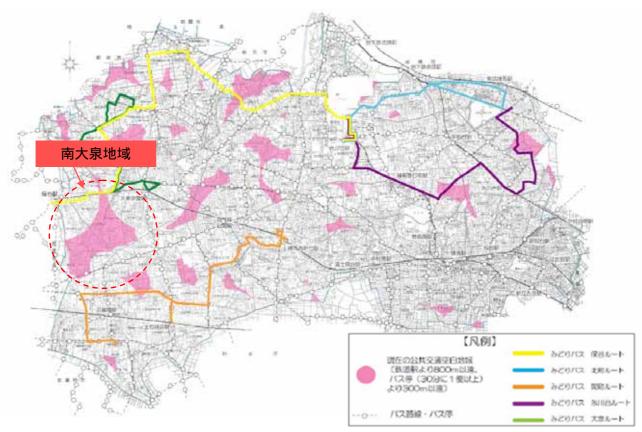


図 南大泉地域

### 1.2 検討のプロセス

地域住民が主体となり、本地域における交通に関する課題や要望を整理し、継続的に運行できるコミュニティバスルート等を検討するために、以下に示す地域組織を立ち上げ、平成 21 年度より検討を開始した。

#### 【検討体制】

組織名称 南大泉地域コミュニティバス検討会 参加者 地元町会等の代表、公募区民 計 19 名

# 1.3 検討経緯

平成 21 年 6 月以降 5 回の検討会を開催した。また、関係機関との協議・調整を進めながら、 交通量調査等を実施し、沿線における安全性確保に向けた対策案等を検討のうえ、コミュニティバスの運行計画(案)を取りまとめた。

日時	経緯	主な検討テーマ	検討結果
H21.6.25	南大泉地域コミュ ニティバス検討会 の設置 第1回検討会開催	・練馬区の公共交通の現状 ・練馬区における公共交通の取組み ・検討会の設置目的 ・コミュニティバス検討の留意点 ・ワークショップ(普段の外出、地域の問題)	地域の問題点の 共有
H21.7.22	第2回検討会開催	<ul><li>・コミュニティバスが通行可能な道路幅員</li><li>・南大泉ルート案検討のポイント</li><li>・南大泉ルート案(素案)の検討</li><li>・ワークショップ(南大泉ルート案(素案)について)</li></ul>	南大泉ルート案4案(素案)の検討
H21.8.26	第3回検討会開催	<ul><li>・南大泉ルート案(素案)による公共交通空白地域の改善予測</li><li>・南大泉ルート案(素案)の評価(客観的評価、需要予測、採算性)</li><li>・ワークショップ(南大泉ルート案(素案)の評価)</li></ul>	今後の協議対象 とするルートの 選定
H21.9~11	道路管理者・交通 管理者・バス事業 者との協議	・協議対象ルートに基づく運行可否の精査	車道幅員等につ いて現地状況を 精査した結果、運 行困難と判明
H21.11.19	第 4 回検討会開催	・今までの検討経緯の確認 ・関係機関との協議結果報告 ・今後、検討が必要な事項	運行可能なルートについて今後 検討
H21.12 ~H23.5 H22.12.22	道路管理者・交通 管理者・バス事業 者との協議 第 3 回練馬区地域	・運行可能なルートの検討 ・地域における交通安全確保方策の検討 ・交通量調査の実施 ・南大泉地域における検討状況の報告	運行可能なルートと安全確保策 の検討 安全性確保対策
	公共交通会議開催	(検討路線の状況、石神井台八丁目交差点付 近の安全性確保対策等について)	について承認
H23.5.19	第 5 回検討会開催	・これまでの検討経緯の確認 ・検討・調整状況報告 ・課題解決の方向性(安全確保方策) ・運行計画(案) ・今後の進め方	運行計画(案)に ついて了承
H23.5 ~ H23.8	沿線住民等・交通 管理者との協議	・安全性確保方策の承諾 ・バス停設置場所の検討	運行計画(案)の とりまとめ

#### 2. 運行計画(案)

#### 2.1 運行ルート案

関係機関と協議の結果、現時点で運行可能な「保谷駅入口~西武車庫」を暫定ルートとして設定した。

なお、沿線には小学校があり通学路の指定もあることから、カラー舗装による歩行者通行帯の 路面表示やポストコーンの設置等による安全対策を実施した。

また、石神井台八丁目交差点付近の狭小区間については、地域へバス運行が周知できるまでの当面の間、交通整理員を配置する。



図 運行ルート案



図 安全対策の実施例(カラー舗装による歩行者通行帯の明示・ポストコーン設置)

#### 2.2 バス停の設置

ルート上に300m間隔を基本に設置することとし、地先の了承を得た以下の地点に設置することした。



図 バス停設置位置(案)

# < 参考資料1:バス停新設箇所の位置図> 新規バス停1

新規バス停1 -

(練馬区南大泉3-25 区立南大泉自転車駐車場脇)





(南から北方向を撮影)

#### 新規バス停1-

(練馬区南大泉 4 - 47-7 第三美光マンション前)



## 新規バス停2

新規バス停2-

(練馬区南大泉3-13 いなげや保谷駅南店前)





新規バス停2-

(練馬区南大泉4-30 畑前)



## 新規バス停3



新規バス停3 -(練馬区南大泉1 - 48 - 5)

## 新規バス停4





## 新規バス停5

新規バス停5-

(練馬区南大泉 1 - 14 - 20 ウィスタリアマンション南大泉前)





#### 新規バス停5-

(練馬区南大泉1-7-14 ベルマンション前)



## 新規バス停6

新規バス停6 -

(練馬区南大泉1-15 いなげや練馬南大泉店駐車場前)



(練馬区南大泉1-6-15 いなげや練馬南大泉店前)





# 2.3 その他運行計画(案)

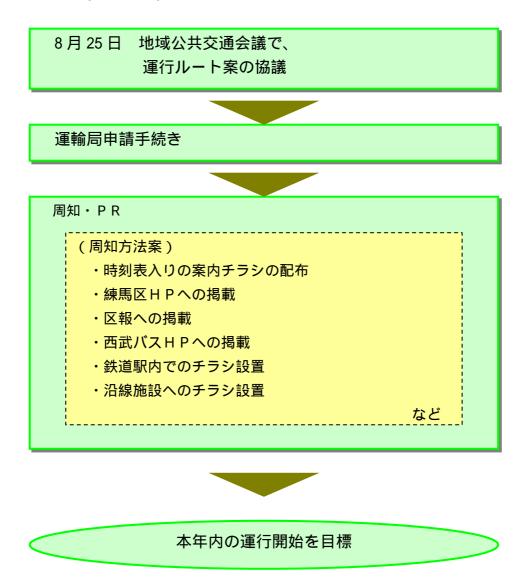
下表に示す運行計画(案)に基づき運行する。なお、詳細については運輸局への申請に向けて今後調整する。

項目	内容		
運行区間	保谷駅入口~西武車庫 (往路(保谷駅入口行き)約2.3km、復路(西武車庫行き)約2.0km)		
運行時間帯	午前7時台~午後7時台を基本として運行 なお、朝の通学時間帯については児童の安全性確保等へ配慮する。		
運行便数	試行運行や将来の延伸等を考慮し、60分間隔を基本として運行		
運行日	年末年始(12月29日~1月3日)を除く毎日		
運賃	大人 210 円、小人 110 円、65 歳以上の高齢者や障害者等は 110 円 ICカード、都シルバーパスは使用可能		
バス停設置箇所	片道9箇所(うち新設6箇所、既設3箇所) 平均間隔約260m		
運行開始時期	平成23年12月を目途(年内の運行開始)		

#### 3. 今後のスケジュール

#### 3.1 運行開始に向けたスケジュール

運行ルート案を地域公共交通会議で協議し、承認をいただき次第、運輸局への申請手続きを行い、年内の運行開始(試行運行)を目指す。



### 3.2 将来的な運行ルートの方向性

地域ニーズを踏まえつつ、利用促進を図る観点からは、早期の西武新宿線方面への延伸が求められることから、平成24年度を目途として延伸可能性について検討する。